

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、
高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/kyoudounomori/>

協定企業：川崎重工株式会社様
協定森林：「Kawasakiー仁淀川憩いの森」
開催場所：仁淀川町
開催日：令和7年10月

15日(水)～17日(金)

22日(水)～24日(金)

参加者数：105名

(川崎重工業株式会社様、仁淀川町、
仁淀川森林組合、高知県)



令和7年10月15日(水)～17日(金)と22日(水)～24日(金)に、川崎重工業株式会社様、仁淀川町、仁淀川森林組合、高知県による交流活動が行われました。

参加者は新入社員の方々です。人数が多いため2回に分けて2泊3日の日程で実施し、活動を通して同期の絆を深めていただきました。以下は、2日目に実施している森林整備体験の内容です。

＜間伐体験の様子＞



森林組合の皆さんのご指導のもと、力を合わせて間伐に取り組みました。

大きい木をノコギリで切り倒すのはなかなか根気が必要です。



伐倒後の丸太は、担いで搬出です。



その丸太を使い、チェーンソー体験、丸太切り競争にも取り組み、大変充実した体験になりました。

＜工場見学の様子＞

午後は、池川木材工業の工場にて、丸太からすのこの等の製品になるまでの過程を見学させていただきました。木材を余すところなく使うため、工場内には様々な工夫がなされていました。



その後はスタットハウスの見学、夜にはBBQが催され、親交を深めました。

翌日は、安居渓谷の清掃活動などに取り組まれたとのことです。

新入社員の皆様のご活躍をお祈りしております！



人が森を助ける。
森が人を助ける。

